

第59回日本側彎症学会 (JSS)

最優秀演題賞

海胆泽号: 1-5-BO2-2

演題名:思索斯特發性側弯症に対する變具治療中のQOL変化に影響を与える因子の検討

坂下 拳太郎 兔蛇 (空飘脸) 市民病院 整形外科

優秀演題賞

演題番号:1-5-BO2-3

演題名:早期發症側弯症に対するGrowth Guidance接:成長温存期の治療成績-後来型Growing Rodeとの比較-

伊藤 雅明 先生 (国立病院機構神戸医療センター)

海通彩号:1-5-B02-4

演題名:思春期特発性側弯症において装具装着時のCobb角の矯正率が高いと治療開始時よりもカーブが改善しうる

寺本 樹里 先生 (順天堂大学医学部整形外科学翻座)

第34回日本脊椎インストゥルメンテーション学会(JSIS) 小野村 敏信 Presentation Award

演題番号:1-4-PA-4 演題名:腰個後級期帯骨化症は全脊個の韧帯骨化と関連する 小池 良直 先生 (は海道大学大学院 盛形外科学教室)

演題記号:1-4-PA-6 演題名:成人特性変形手術の栄養状態部件価と臨床成績の相関 ~Short-Form Mini-Nutritional Assessment(MNA-SF)を用いて~

小田 犹太郎 先生 (山梨大学整形外科)

第34回日本脊椎インストゥルメンテーション学会(JSIS)

40歳表満限定 ケースレポートアワード1

道源部号:2-9-CRA1-3

演題浴号。2-9-CKAIL-3 演題名。脊椎術後感染症に対して持続局所抗菌薬灌洗療法を施行した3例と文献的考察

野洲家 舜 兔性 (北里大学医学部盛那外科学)

海頭電子:2-9-CRA1-6

演題名: 脊椎疾患との鑑別を要したRommens 4Bの脆弱性骨盤骨折に対して 経皮的伽陽関節スクリューと脊椎インストウルメンテーションを併用した経験

水谷 雅哉 先生(千葉大学医学部附属病院整形外科)

第34回日本脊椎インストゥルメンテーション学会(JSIS)

40歳表別限定 ケースレポートアワード2

道源于。2-9-CRA2-7

演題名:AR支援下頸椎前方ギーボール手術による複数回前後方術後症例への取り組み: 国際性例への新たなアプローチ

高橋 拓地 先生 (於生会川口総合病院 盛形外科)

40歳未満限定ケースレポートアワード 2 Best Discusser Award

横関 雄司 先生 (北里大学医学部整形外科学)

第34回日本脊椎インストゥルメンテーション学会(JSIS)

English Presentation Award

演題番号:1-9-IPA-1

海通名:What is the Best Strategy for C3 in Open-Door Laminoplasty: Laminectomy versus Laminoplasty — A Systematic Review and Meta-analysis

Dr. Ping-Yeh Chiu (Chang Gung Memorial Hospital)

English Presentation Award Best Discusser Award

齋藤 亘 先生 (北里大学メディカルセンター)

第28回日本低侵襲脊椎外科学会学術集会(JASMISS)

最優秀演題賞

通道部号:3-6-M28-4

遺題名:上位腰間におけるTF-FISSの解剖学的ピットフォールとその実際

北原實之先生隨島大學蜜門外科

優秀演題實

演題都号:3-5-M27-3

演題名。HU值を用いるBIXP後の緊密値体骨折予測スコアリングシステムの開発

松本 光司 兔虫 (日本大学盛歌外科)

海通高号·3-9-M35-2

演題名:出血維制板Collapse High:MRI STIRを用いた変性相間板の割価

牧山 文亮 先生 (依田窪病院)

第15回 最小侵襲脊椎治療学会 (MIST)

最優秀演題賞

通題珍号·3-10-B05-2

演題名: IEMIE交性すべり症に対する経皮的唯弓根スグリュー併用機間関節固定術の術後10年の良好な臨床成績

當下智太強能(做戶前並総合医療センター)

演題番号:3-10-B05-6 演題名:感染性脊髄炎における長期増養の意義 谷島 伸二 先生(島取大学整形外科)



第15回日本成人脊柱変形学会(JSASD)

最優秀演題賞

演題番号: 1-3-B01-2

演題名。成人育性变形手術後に発生する変形性股関節症 5年の追助調査から

随照学取成逐类大概图址鼎业逐渐 323 平成 简单

優秀演題實

演題番号: 1-3-B01-5

演題名。栄養・運動介入による脊柱X線アライスノトの効果 -高齢者住民健診における前向をランダム化比較試験-

大江鎮兔金(陳松區科大学長身運動器疾患教育研究調函)

演題都号: 1-3-B01-1

演題名: 高齢農業従事者における農作業が脊椎アライベートと生活の質に与える影響: 前向きコホート研究

元普 貴之 先生 (九數版病院)

第12回 日本脊椎前方側方進入手術学会(JALAS)

最優秀演題賞

演題番号:3-2-B03-2 演題名:頸椎前方除圧固定循院重度脊髄症患者をどの温度機能回復するか? 1000例を超える多施設共同研究

解於整學大學解說 建銀 患高 報平

優秀演題實

演題番号:3-2-BO3-1

演題名:非造影單純CTを用いた血管解剖の立体視による安全に15-S前方固定術:120症例の分析

竹本 范 兔生(京都市立病院整形外科。脊髓外科)

演題番号:3-2-BO3-3

演題名:OLIF51 適成における血管走行の新たな評価基準-CIV vascular window および精円形率の重要性-

石原 昌幸 兔生 (関西医科大学整形外科学翻座)

第12回 日本脊椎前方側方進入手術学会(JALAS)

優勝ミニオーラルプレゼンテーション賞

演題番号:3-MO32-5

遺題名。プレートを用いた頭値前方手術施行後は必ずフォローアップが必要である - 術後のフォローができなかった症例においてサルベージ手術が必要となった4例の報告-

富本 敬 验生(岐阜市良病院整形外科)

意思态号。3-M033-2

演題名。頸椎前方手術において舌骨高位と舌骨下筋群の硬度を規定するのはOC2角である

伊藤 陽平 先生 (横溪市立大学附属病院)

海照系号:3-MO34-1

演題名:1権間頸椎人工権間板置換術と前方除圧固定術の5年成績比較

坂井 頭一郎 先生 (於生会川口総合病院整形外科)



第6回 BioSpine Japan 研究会

最優秀演題實

演題都号:3-3-BO4-2

演題名。新7777一酸为142分上から江る新規生体切割性でウス脊椎後方面定毛デルに治いて 自家骨と同等の骨形成。骨癒合を実現する

江川聯発生(東京科学大学整形外傷外科治療開発学制酶)

優秀演題實

演題番号:3-3-BO4-3 演題名:mTORC1阻害を目指したRaptorへのRNA干型はラット尾相相間板一時間的圧迫モデルにおいて 個間板変性即止効果を示す

旗谷 直刺 兔韭 (神戸大学大学院盛頭外科)

演題名:Reevaluating Trabectedin Sensitivity in Sarcomas: A Comparative Oncology Perspective Beyond Fusion Gene Status

河野 健太 先生 (国立がん研究センター)



第6回 BioSpine Japan 研究会

るニオーラルをツリョン賞

演題名:下肢の神経支配の多像性は12mf長と第4腰間神経の形態と関連する

等本 樹里 兔生 (順天堂大学大学院医学研究和盛形外科。 運動器医学)

演題番号:3-MO40-2

MSC-Derived EVs and NPCs for Enhanced Spinal Cord Regeneration

Dr. Gyulbin Kim (CHA University)

演題番号:3-MO41-2

通题名:Inhanced Nucleus Pulposus Cells Limit Disc Degeneration in Optimized Canine Disc Degeneration Model

Dr. Jordy Schol (Tokai University School of Medicine)

海頭番号:3-MO42-3

演題名:Impact of adipose tissue secretome on nucleus pulposus cells in intervertebral disc degeneration. Clara Ruiz Fernandez

Dr. Clara Ruiz Fernandez (Tokai University School of Medicine)